

PhilDo CONCEPT BOOK

COMPANY NAME

— 社名について —



ラテン語で「愛する」という意味の[PHILO]

「北海道」を表す[DO]

2つをキーワードに

情熱をもって

心を込めて

街を創っていく姿勢を表現しました。

またその音は「field(大地)」をも連想させます。

BUSINESS CONCEPT

ー コンセプト ー

WHAT IF

考えることを、あきらめない。

NASAのロボット工学研究職からマンガ家へ。
大きくキャリアチェンジしたアメリカ人がいる。

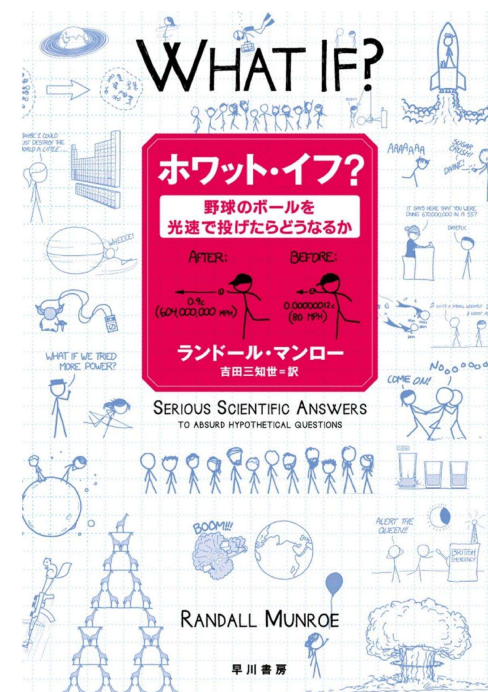
彼は世界中から投稿されるあらゆる疑問に
数学と科学とユーモアの視点で答えを導き出す。

寄せられた疑問のほとんどは
今のところ答えを知らなくても我々の生活に支障はない。
むしろ、壮大すぎたり、やっかいだったり、面倒だったりするから
と考える人もいるだろう。

だけど彼は解く。
一見すると結びつかない
散らばる点と点をつなげて。
“すきま”と“すきま”を埋めて。

出発点はWHAT IF ?

どんな疑問にも、答えに近づく方法はある。
“仕組み”が見えてくる。



ランドール・マンロー

ウェブコミックxkcdおよびxkcd:Volumeの著者。大学の物理学を学んだのち、NASAラングレー・リサーチ・センターでロボット開発に従事。

2006年にインターネットコミック作家へと転身し、以来ヒューゴー賞に3度ノミネートされている。

著者に「ホワット・イフ? 野球のボールを光速で投げたらどうなるか」「ホワット・イズ・ディス? むずかしいことをシンプルに言ってみた」など。

MISSION・VISION・STATEMENT

ー ミッション・ビジョン・ステートメント ー

MISSION

わたしたちは建築・不動産・まちづくりを通じて、
「WHAT IF(仮に)」 どうであれば
あなたのためになるか、
考え、そして実行します

STATEMENT

そらをこえてつながるあなたのために

VISION

Trust&Clarity

信頼と透明性

関わる事、全てにおいて信頼性を追求していくとともに、クライアントの皆様、地域、従業員などに対して、誠実且つ透明性の高い企業活動を目指していきます。

Contribution&Environment

貢献と環境

地域・社会に対し常に何かを貢献することを務めていくと共に、次世代へ環境を継承していく為に意識を持って行動することを目指します。

Action&Performance

行動と実行

クライアントの求める価値は何かを考え、常に行動し実行することを目指します。

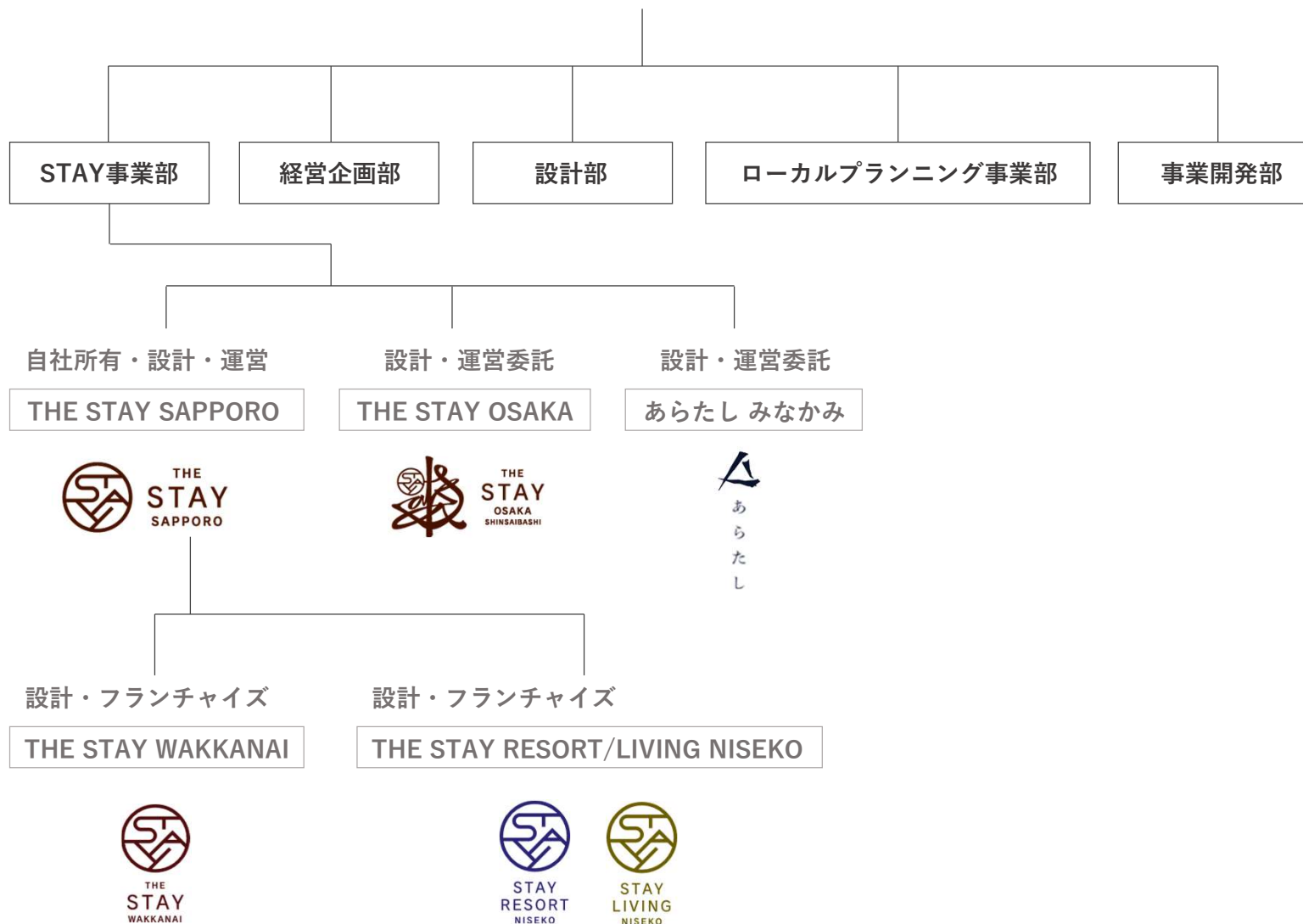
Philo&Satisfaction

敬愛と満足

社員とその家族が働くことに生きがいを感じ、満足できる会社を目指します。

ORGANIZATION CHART

— 組織図 —



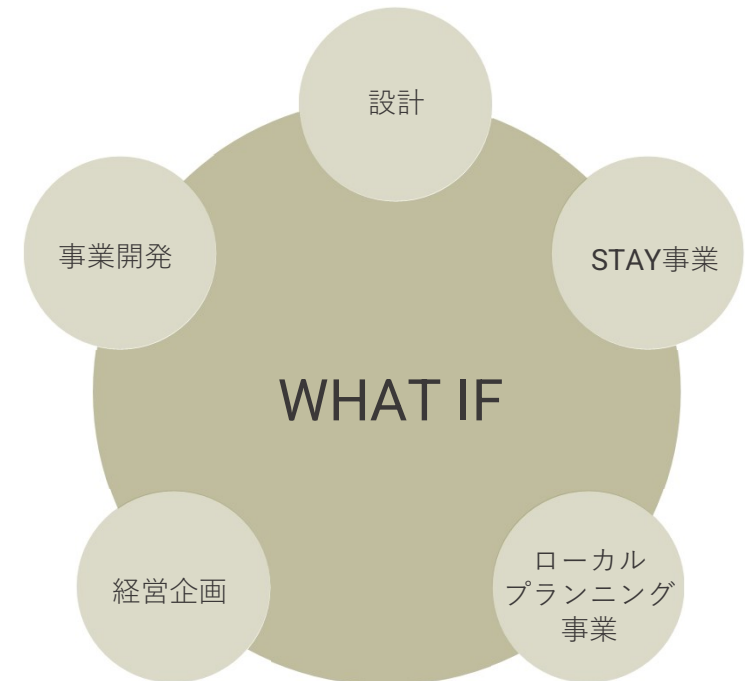
SOLUTION

ー ソリューション ー

幅広い領域を編み込んだ ワンストップ、ワンチーム体制。

プロジェクトをとりまく多面的な課題に、ワンストップで取り組む。
それがPhilDoのソリューションです。

設立当初から積み重ねてきた不動産・建築コンサル、設計デザインに加え、
ゲストハウス、ホテル運営、まちづくりなど幅広い領域の事業部が
チームとなり、企画から運営までクライアントに寄り添います。
また、プロジェクトの内容に併せて外部専門家とコラボレーションし、
ワンチーム体制で課題解決に臨みます。



TEAM BUILD UP

— チームの構築 —

PhilDo Journal

つながりを求めて。

WAAT IF、組織それぞれの視点や気づきを発信。
全国のチームとの共有。

営業強化PT

垣根を超えてシナジーを模索。

現在の立ち位置を強み・弱みを見つめ直し
事業部の垣根を越えて未来を創造する。

The screenshot shows the PhilDo Journal website interface. It features a navigation menu on the left with categories like 'PhilDo's CSR', 'WHAT IF', and 'STAY'. The main content area includes a section titled '5. WHAT IF' with text about organizational challenges and solutions. Below this, there are images of a workshop and a map of the Tohoku region. The bottom of the page has a 'STAY' section with a photo of a woman and text about staying power.

各事業部報告、経営的視点を社内報として月一回配信。



base1 / メンバー

STUDY 01

事業開発×STAY×IT×ローカルブランディング×設計
新しい宿泊施設の創造。

他にはない、少数もしくは無人でも運営可能な
その土地の様々な体験が感じる施設。
地域貢献できる、ローカルガイド的な宿泊施設

だれに、
デベロッパー

イメージ。
・もうひとつのSTAY
・小さく、確の輝く。

きっかけ。
・ホテル・ニカラ
<https://www.takram.com/>
MELD HOTEL⇒仮想のホテルが評判を呼んだ。
・Takram
<http://is.takram.com/>
クリエイター集団による創造

だれに、
共和興

イメージ。
・北海道外へのポップアップ
・伝え方のデザイン(WEB、SNSの見せ方)

きっかけ。
・豊有産業
<https://www.tyomanipops.com/>
・グッドネーズグッドポップアップ
<https://goodnessgoodpop.com/>
・ユートピアアグリカルチャー
<https://www.studioculture.com/>

PhilDo Co., Ltd.

各事業部の営業アイデア、今後の仕掛け
シナジーを模索してのミーティング

設計部

- Architectural Design -

関わることを「設計」し「デザイン」する。



宮の森集合住宅 —自然と一体化した集合住宅—



デザイン監修隈研吾建築都市設計事務所、弊社は実施設計を担当させていただきました
「プロスタイル札幌宮の森」が雑誌近代建築に掲載されました。

北海道札幌の中心街を見下ろす山沿いの斜面に計画されたこの集合住宅は
建物ヴォリュームをずらし家と家の中に隙間を設ける構成、外壁を地場産の間伐材丸太で覆う等の
新たな工法への挑戦などご協力をさせていただきました。

2022年グッドデザイン賞

写真撮影 © 川澄・小林研二写真事務所

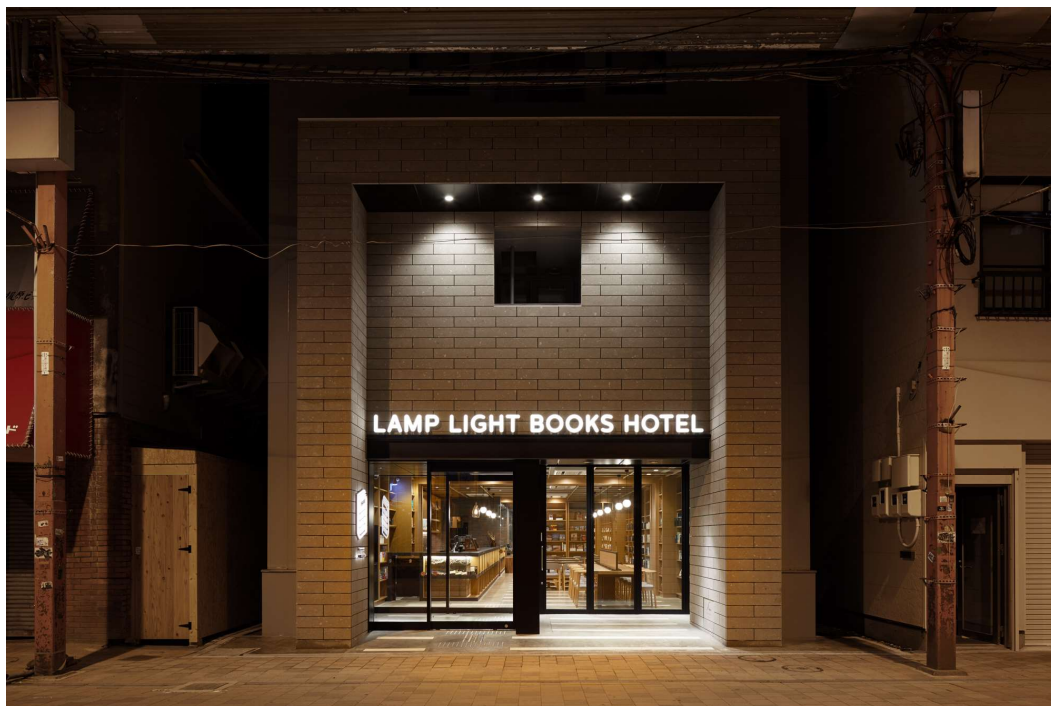


La'gentStay Shin-Sapporo —色彩都市。繋がるまちづくり—

JR新さっぽろ駅、地下鉄から直通の大規模再開発。

円形空中歩廊＝“アクティブリンク”が病院、共同住宅、宿泊施設、商業施設、駐車場を屋外に出ることなくつながります。弊社は宿泊施設の基本設計・実施設計を担当いたしました。

開発ビジョンとして掲げられた色彩都市という色彩コンセプトにおいて全体との調和を図りつつ、宿泊施設として独自の存在感を示すことが求められました。多様な吹付パターンと地場のレンガを用いて特徴的なデザインとしました。ここでは外構植栽計画、それと繋がる1階レストラン設計も担当し街の風景やにぎわいづくりにもチャレンジしました。



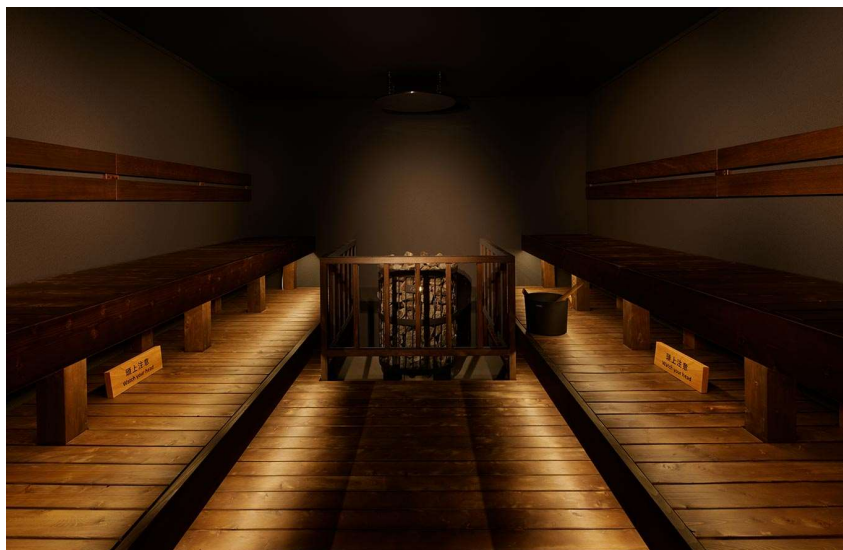
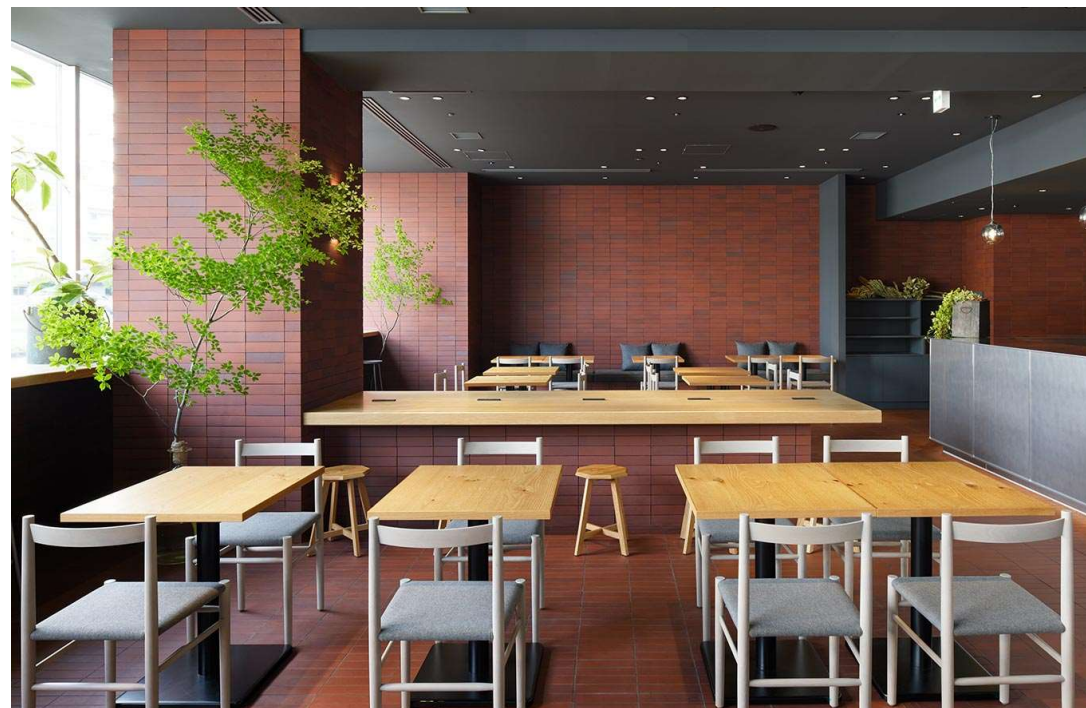
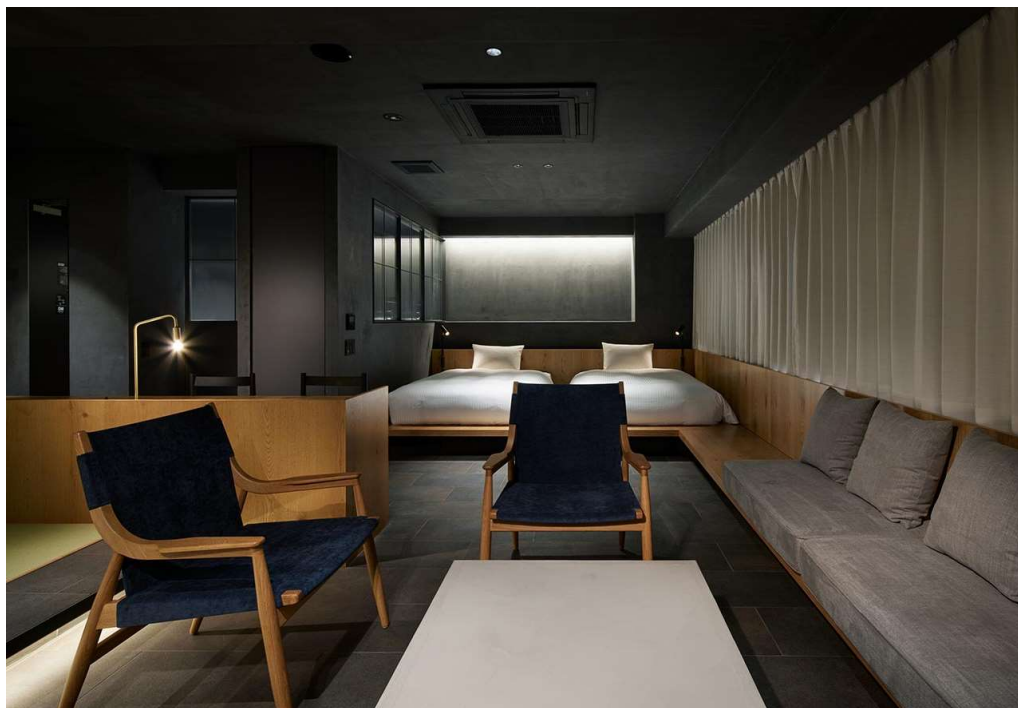
LAMP LIGHT BOOKS HOTEL 札幌 — 本の世界を旅するホテル —

本計画では本との出会いをホテルプログラムに絡ませ、カフェ等と複合化して
界隈性のある都市の中に新しい滞在のかたちを試みました。

客室は1階の本棚から本を客室に持ち込み、読書することができる運営会社様の
意欲的なプログラムから着想し、内装は各客室ごとにセレクトした本をレイアウトする
小さい本棚空間を設けその中にサッシやアートも納める計画としました。

ホテルに訪れる人が本と出会い、本の世界を旅する、そんな旅に夢中になって頂けるような
居心地の良いホテルを目指しました。

弊社では基本設計・実施設計・FFEデザインを担当いたしました。



ホテル・アンドルームス札幌すすきの — 1泊のストーリーを充実させる「&」があるホテル —

「ホテル・アンドルームス札幌すすきの」は、ホテル・アンドルームスブランドの7軒目となるホテルです。サウナとカフェを備えた全155室の新築ホテルとなります。

周辺環境に溶け込む北海道で馴染みのあるマテリアルを取り入れた、札幌の街並みを彷彿とさせながらも洗練されたデザインとなっています。

デザイン協力 SUPPOSE DESIGN OFFICE、弊社は基本設計・実施設計を担当いたしました。



HAKODATE HOUSE

— リノベーションで織りなす新しい家形 —

函館市に建つ戸建て住宅のリノベーションです。

断熱気密性の向上と外観デザインを中心に改修しており、開口部は高断熱サッシを新設し、ガルバリウム鋼板で構成された外壁は壁と屋根を一体化しエッジを出すことでシンプルでスタイリッシュな設えました。内部空間は既存プランを活かしつつウォールナットを中心とした落ち着いた住空間を目指しました。

STAY事業部

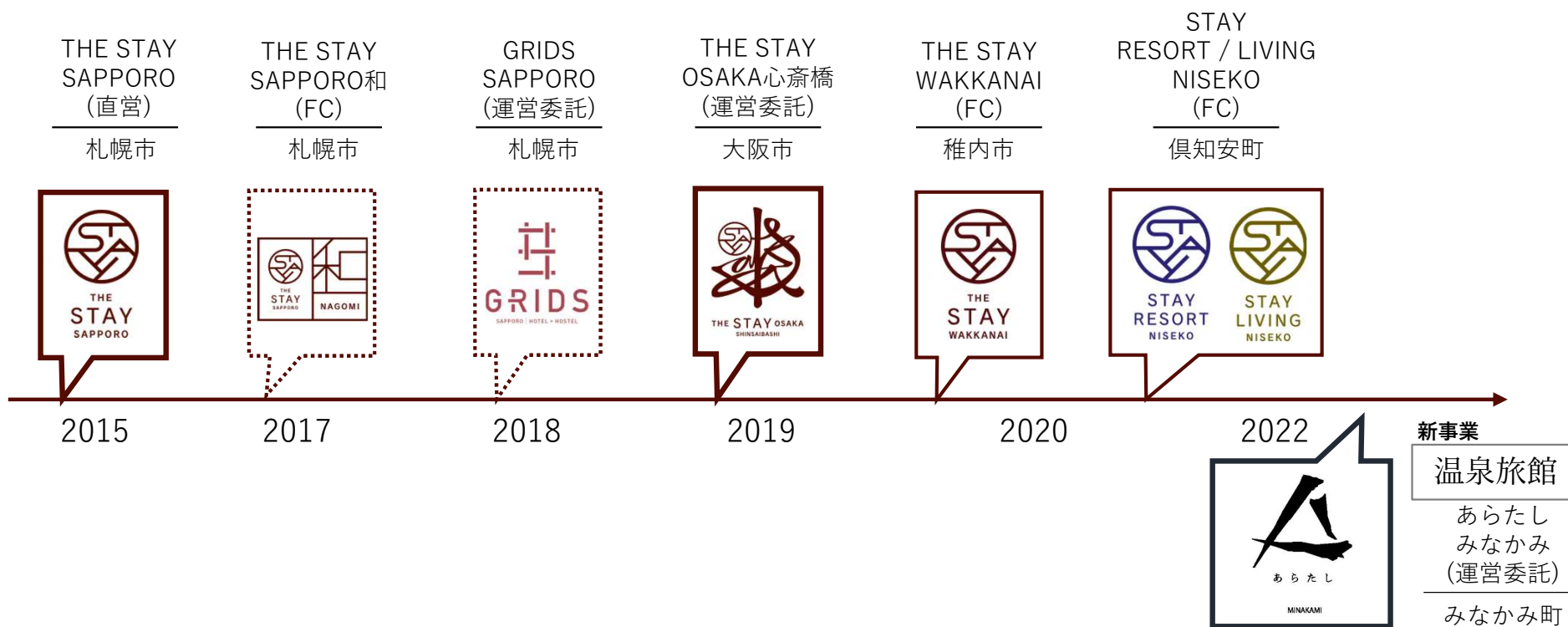
- Hotel Management -

全ての「滞在」の未来に答えるために。



その街の今と出会う、 THE STAY。

私たちの知っていること、もっと話したい。
あなたの知っていること、もっと話してほしい。
街は情報で作られる、“旅”は出会いで面白くなるから。
スタッフもゲストも一緒になって、ワクワクしよう。
「こんにちは」で始まり「また来るね」まで、
いつも街のリアルがある、“THE STAY”





THE STAY SAPPORO

◆北海道札幌市中央区南5条西9丁目

建築概要：

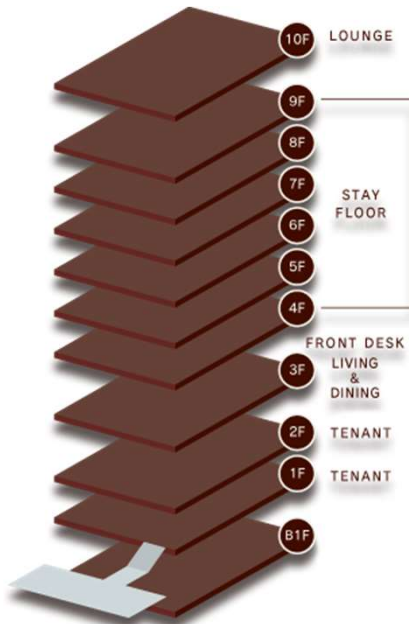
鉄骨鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造
地上10階地下1階

延床面積：

1,678.01㎡ (内THE STAY 933.12㎡)

収容人数：

130ベッド 63室



2023.4.28 8th Anniversary



THE
STAY
OSAKA
SHINSAIBASHI

運営委託
Daiwa LifeNext®

STAY事業部

◆大阪府大阪市中央区島之内1丁目

建築概要：

鉄筋コンクリート造 一部 鉄骨造

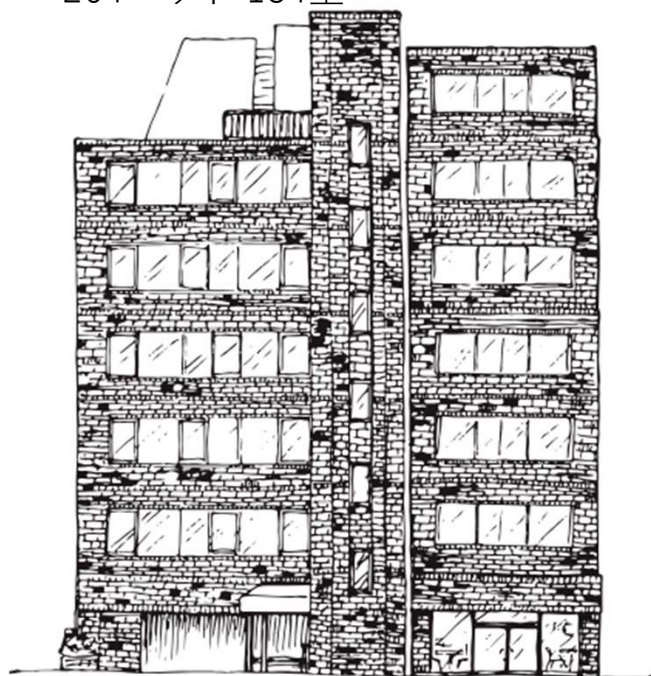
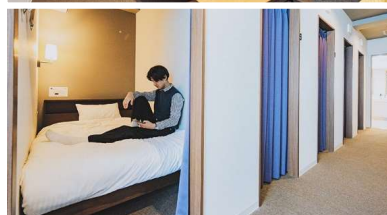
地上8階

延床面積：

3,408.38㎡ (内THE STAY 2492.81㎡)

収容人数：

264ベッド 134室





あらたし

MINAKAMI

◆群馬県利根郡みなかみ町

建築概要（新築）

鉄筋コンクリート造

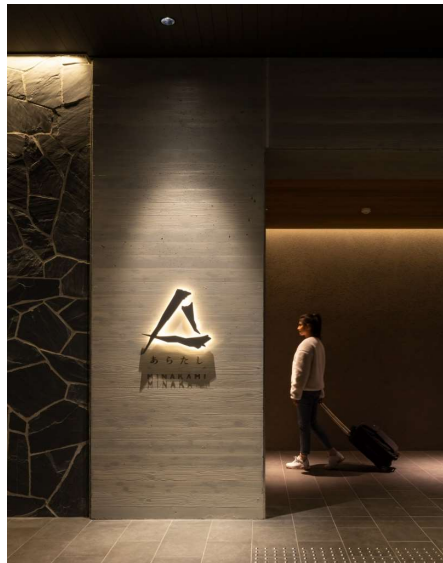
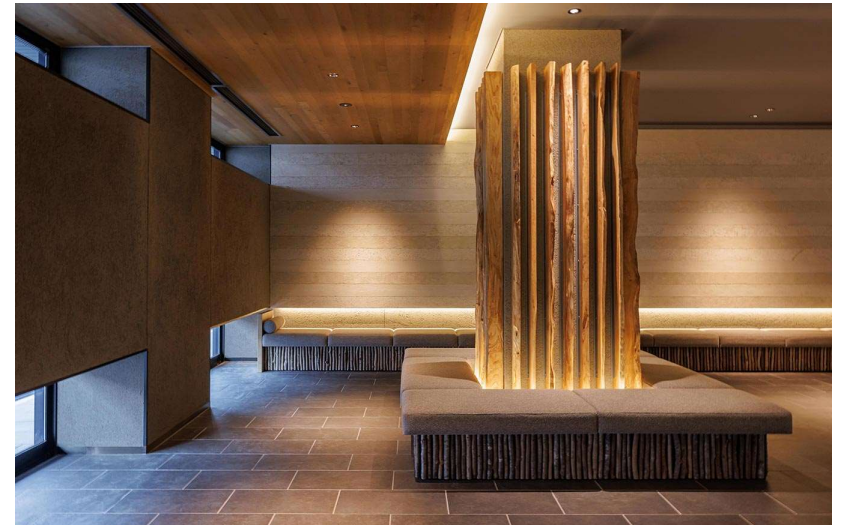
地上4階

延床面積：

2770.70㎡

収容人数：

42室 167ベッド





THE
STAY
WAKKANAI

フランチャイズ

STAY事業部

◆北海道稚内市中央2丁目

建築概要：

本館：鉄筋コンクリート造

ANNEX：鉄骨造

共に地上2階

延床面積（2棟合計）

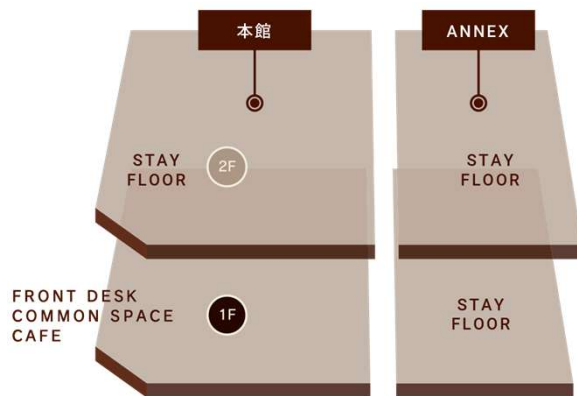
738.92㎡（内THE STAY 481.38㎡）

収容人数：

62名 12室



エゾシカをモチーフとしたオリジナルサイン





STAY
RESORT
NISEKO



STAY
LIVING
NISEKO

フランチャイズ
(無人フロントタイプ)

STAY事業部

北海道虻田郡倶知安町

建築概要 (新築)

RESORT棟：鉄骨造

LIVING棟：鉄骨造

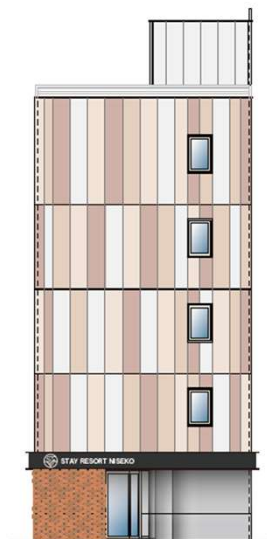
共に地上5階

延床面積：

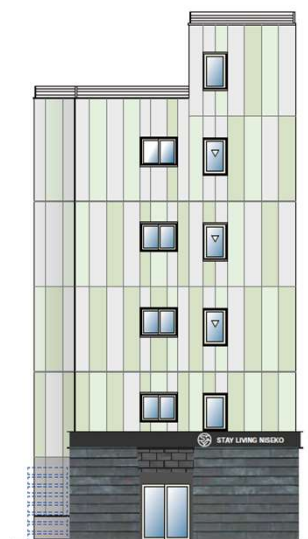
R棟：593.70㎡ L棟：563.85㎡

収容人数：

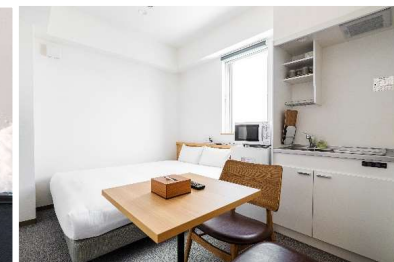
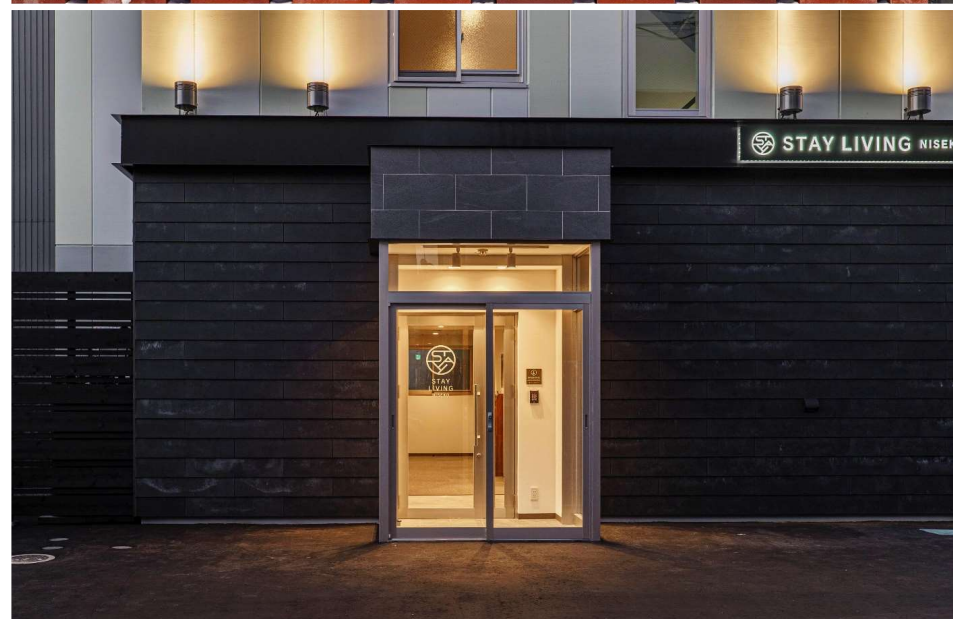
各棟：58名 29室



- RESORT -



- LIVING -





フランチャイズ（現在休館中）
事業再始動検討中

STAY事業部

北海道札幌市中央区南3条西8丁目

建築概要：

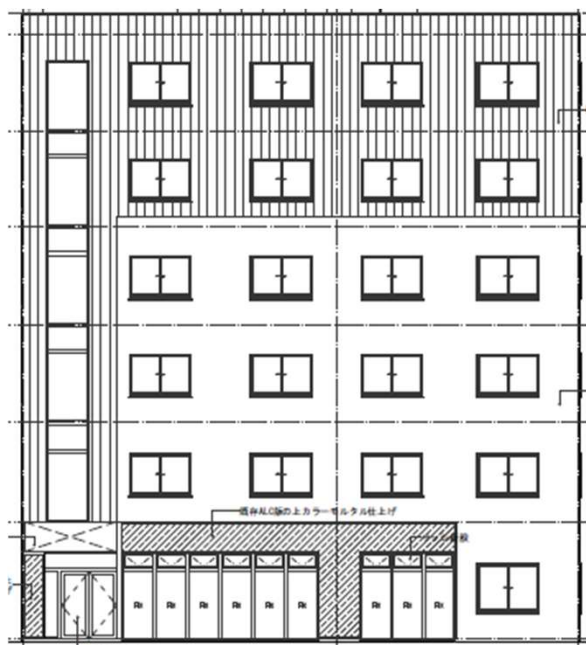
鉄骨造 地上5階地下1階

延床面積：

1,125.02㎡

収容人数：

109名 28室



ローカルプランニング事業部

- Local Planning -

まちづくりの原石を見つけ、まちと寄り添い共に磨くこと。

地域活性化

ー 地域の皆さんと共に実践するまちづくり ー

地域資源の掘り起こしから、ハードとソフトの視点を取り入れた具体的な施策、運営まで。それぞれの地域が目指す「ありたい未来」を具現化するお手伝いをいたします。

* 観光プロデュース

* 公有地の開発設計コンサルティング

* 商品・体験プログラム開発

* 情報発信・PR

中心市街地活性化

ー 地域の課題を解決する仕組みづくり ー

自治体や地元企業、住民と連携しながら、地域が抱える課題解決に向けたプランを策定します。事業の運営体制づくりや進行管理もお任せください。

* 事業計画・運営アドバイス

* ヒアリング・現地調査

* 事業進行管理

行政・法人コンサルティング

ー 設計・運営の経験を生かした計画づくり ー

地域に密着した会社設立のサポートや施設設計、ブランディング、運営方法のアドバイスまで。行政や各種団体、法人企業など幅広い分野のご依頼にお応えします。

* ヒアリング調査

* 基本計画案策定

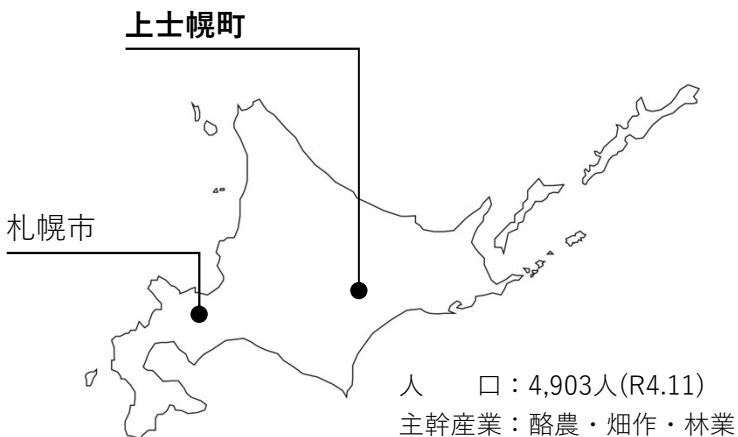
* 運営管理方法策定

* 報告書作成業務

【上士幌町】 NPO上士幌コンシェルジュ

LP事業部

◇豊かな観光資源と自然に恵まれた十勝管内上士幌町でのまちづくりプロジェクトが始動



まちの課題

少子高齢化・人口流出・過疎化

解決に向けた目指すべき目標の設定

◆丁寧な地域資源の発掘

豊かな自然環境と農業資源を生かした観光発信

◆関係人口の増加

まずはまちを知ってもらうこと
二地域居住・移住促進を進める

アクション

まちの価値を様々な人に知ってもらうプログラム作り

体感

まちの観光資源と自然環境を強烈に訴え体感してもらう

リピーター

首都圏の期待する「北海道像」に応えリピーターになってもらう

ファン

体験してまちのファンになってもらう

まちづくり事業の始まり

前身会社より事業継承



相談

企画提案

上士幌町

- ・地域活性化コンサルティング（移住促進、スキームの作成）
- ・観光資源、農業資源の発掘
- ・廃校校舎の利活用（林間学校、モニターツアーの開催）

活性化事業の中心となる
地に根差した実働組織の組成

まちづくり会社設立スキーム



PhilDa

- ・NPOの運営（事務局）
- ・業務の実施実働部隊

首都圏民間企業

- ・首都圏での広報活動
- ・外部協力者、寄付者の拡大
- ・理事の業務執行の監査、意見

業務委託

上士幌町

組成

再委託

組成

地元企業

- ・理事長業務
- ・活動方針、事業計画の策定
- ・資金調達（財政基盤の確立）
- ・体験プログラムのサポート

組成

組成

町議会議員

運営

- ・町内各種調整

体験プログラム

「十勝かみしほろん市場」
ふるさと納税返礼品サイト

移住促進プロモーション

※次ページにて詳細説明

【上士幌町】NPO上士幌コンシェルジュ

LP事業部

◇丁寧な町民との対話を重ね、ヒトと地域を繋ぐ町民が主体となるプログラムが地域活性化の大きな第一歩に。

人々がわざわざ足を運び、移住の対象として考える「必然」を作ること。

資源を生かすための仕組みづくりをトータルプロデュース

■旅行代理店事業

- ・体験型ツーリズム「とよおか林間学校」開催
- ・J A青年部との農業体験交流ツアー企画実施
- ・エゾシカ狩猟見学体験ツアーを実施

体を動かす 見る 遊ぶ 食べる 学ぶ 作る

- 体験プログラム (抜粋) -

カミシホロ・シェフになろう 体食学作

- ・上士幌産の小麦粉で…・新鮮なミルクをつかって…

大自然に会いに行こう 遊学体見

- ・ネイチャーウォーク ・熱気球フライト体験

20を超える様々な体験プログラムを町民と共に、何度もディスカッションし実施



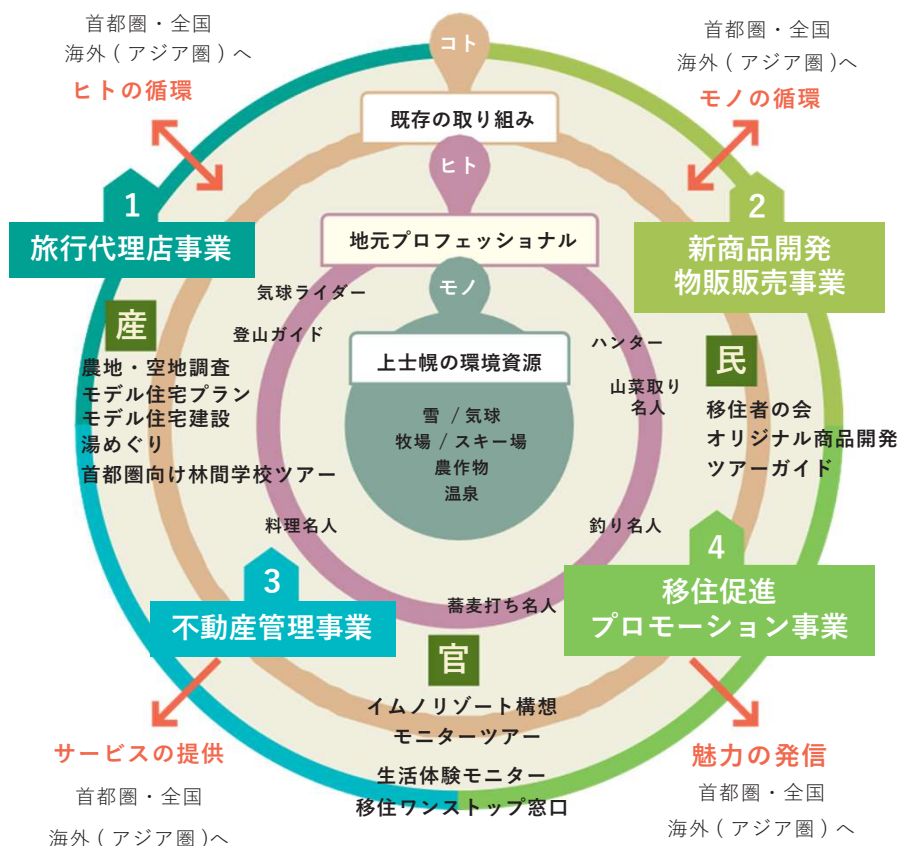
■不動産管理事業

- ・生活体験モデル住宅のスキーム提案、設計監理
- ・町営住宅改修モデル住宅「十勝スカイ」竣工
- ・空き家バンクのHP管理

地元工務店と連携し建設

運営含め新たに請負い

移住者へのサービスの向上



ヒトと地域を繋ぐまちの案内人

[上士幌コンシェルジュモデル図]

■新商品開発・物品販売事業

- ・町公認のショッピングサイト
 - 「十勝かみしほろん市場」の管理・運営
 - ・アンテナショップ「haru」を札幌に出店
 - ・羊解体レシピ制作
- より多くの人に知ってもらうため
札幌にアンテナショップを出店



■移住促進プロモーション事業

- ・各種ウェブサイトの整備 (移住.comなど)
 - ・特産を用いた上士幌WEEKを開催
- 期間限定で東京に出店
上士幌町の美味しい旬の食材を使ったメニューを提供



◇まちづくり活動の原資を生む仕掛け

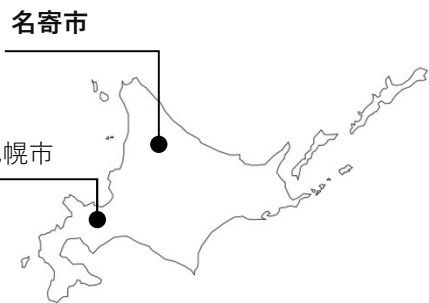
- ふるさと納税をいかした新たなスキーム作り -
- ・「十勝かみしほろん市場」と連携
- ・「子育て少子化対策夢基金」設立
- ・認定こども園「ほろん」開園
- ふるさと納税大感謝祭の実施 -
- 納税者に直接アプローチし直接対話し
- 納税成果などを報告、観光・移住情報などを紹介し、まちを知ってもらうことで
- 継続した関係を創り出す。

納税推移



【名寄市】まちづくり会社設立・公共施設等再配置計画の作成

◇ 少子高齢化や中心市街地の空洞化の再整備に向けて会社組成から行政計画まで



人口：26,085人(R4.11)
主幹産業：酪農・畑作(もち米 etc.)

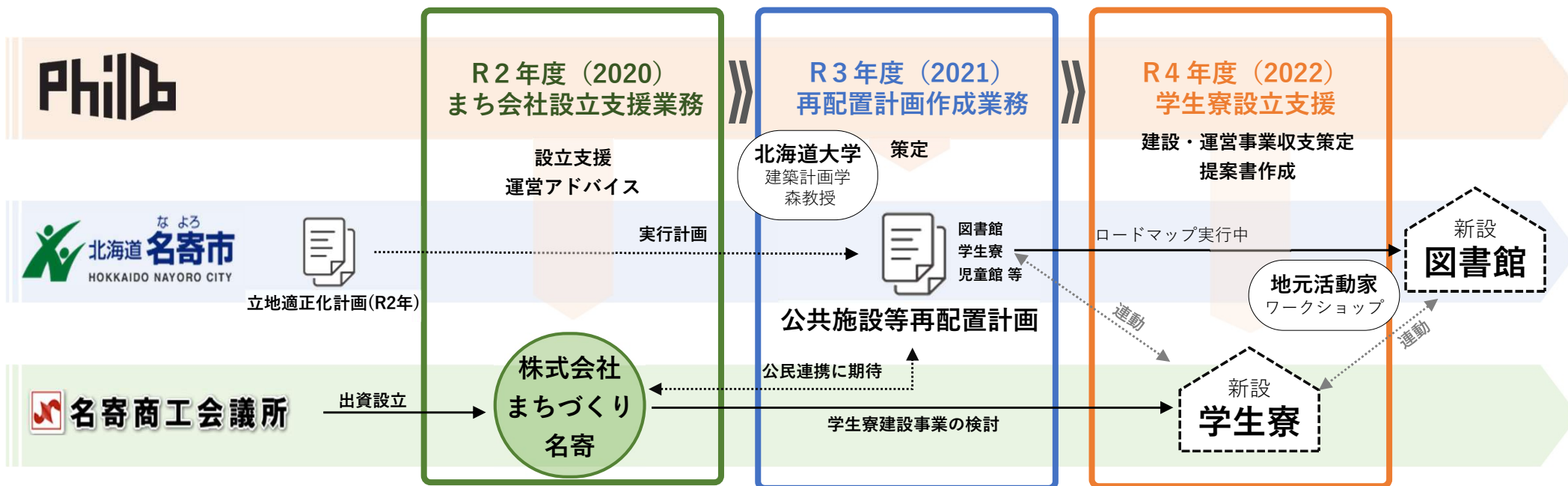
まちの課題と取り組み

- ・人口減少、中心市街地の空洞化 → コンパクトシティの実現
- ・公共施設、民間施設の老朽化 → 公民連携による施設活用、活性化



- ① 商工会議所主体のまちづくり会社の設立をサポートを実施。
- ② 図書館を含む5施設を、都市機能の集約と公民連携による中心市街地活性化のロードマップとなる再配置計画策定。
- ③ まちづくり会社が主体となった活性化事業を先行するため市立大学や高校などの学生寮の事業計画策定提案を実施。

◇ 会社設立から、北海道大学と連携し計画作成まで、まちづくりの経験とさまざまな協力体制を生かして継続的にトータルにサポート



◇地域に密着した活動を通してまちの誇りとなる道の駅を地域の方と共に創り、共に育てていく。

町民全員がさまざまな活動の主体者となって取り組むことができるよう機運の醸成

■スピード感を持って進める特産品開発

「まずはやってみる」をモットーに新商品の開発
道内有数の数ある農産品を活かした地場製品を活かして

①北海道産そばから「共和町そば」へ



老舗そば店協力で試食会の実施

1. まちのそばの味を知る「試食会」実施
2. 生麺を町内飲食店で販売
3. 長期保存可能な「乾麺」の製品化
4. 差別化を図った「ふのりそば」製作



②共和町産ゆめぴりかを使用した「米麹甘酒」の製品化



1. 近隣酒造メーカーとコラボして製造。
2. プレーンや特産のメロン味も製作（全3種）
3. 町内イベントや販売会でスタッフで販売



③産官学協働で開発を進めた THE 王道「メロンパン」



1. 調理専門学校と協働しメニューを試作
2. メロンパン+特製メロンジャムのコラボ
3. 秋のイベントで200個即売
4. 道の駅での販売に向けて展開の検討中

■道の駅開業に向けた町民との共感・機運の醸成

観光協会や農家、地元中学生など町民との密接なコミュニケーションを図り、
まち全体を巻き込み、施設開業に向けて様々なプログラムを実行中。



子どもの遊び場の企画実証実験



町民と新たなイベントの企画



中学生との道の駅建設ワークショップ



道の駅建設に向けた町民会議

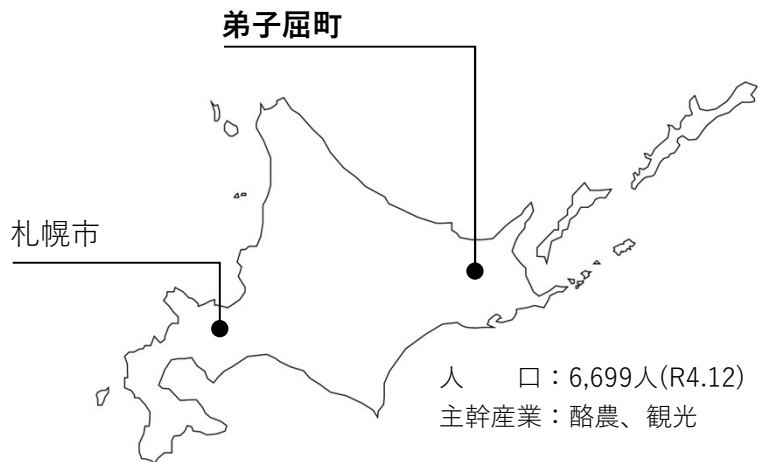
■今後の施設開業に向けたまちづくり活動について

- ・ ともなばを軸とした情報の発信、移住観光等のプロモーション活動
- ・ プレ道の駅となる販売や交流の拠点の整備
- ・ 友好都市との交流や新コラボ商品の開発 etc.

【弟子屈町】 複合型地域観光交流拠点施設整備事業

LP事業部

◇弟子屈町のまちの未来をつくり、そして誇りとなりうる「場」を創り出す。



まちの課題

- 人口減少・年代構成の変化
- 中心市街地の空洞化・地域経済の低迷
- 公共施設・民間施設の老朽化

(弟子屈町) 中心市街地基本計画の策定

豊かな自然エネルギーを活用した新たな交流拠点の整備

「集まる・集う・憩う・遊ぶ」

複合施設の新設



- ◆複合化と公民連携による相乗効果
- ◆効率的な運営と地域経済の活性化
- ◆持続的な運営の仕組みづくり
- ◆自然エネルギーの活用（温泉熱）

提案採用

業務委託

設計監理

PhilDa

- ・事業企画
- ・設計統括
- ・設計ワークショップの開催

丸善雄松堂 札幌支店

MARUZEN-YUSHODO

- ・図書館関連設計、監修
- ・図書システム企画設計

さくら構造

- ・建築構造設計

運営（指定管理業務）

PhilDa

- ・開業準備
- ・施設運営統括
- ・外部機関との連携
- ・企画コンサルティング

商工会青年部
まちづくり会社
テシカガタウンラボ
TT.Lab

- ・施設運営サポート
- ・まちづくり事業主催
- ・町の経済活動の支援と地域人財の育成
- ・地域の価値の発見と創造

新施設
運営SPC
設立予定

業務委託

弟子屈町

参加

町民

観光客

利用

指定管理

新設
複合施設

提携

丸善雄松堂 札幌支店
MARUZEN-YUSHODO

- ・運営ノウハウの提供
- ・図書管理システム等の連携

【弟子屈町】 複合型地域観光交流拠点施設整備事業

LP事業部

◇弟子屈町のシビックプライドを育む まちの拠点 を目指して

提案コンセプト

ひと × まち 地域交流拠点
てしかがベース



設計について

豊富な温泉資源を入浴利用だけでなく、カーボンニュートラルの実現に向けまちが持つ資源や価値、脱炭素化など未来の環境を学ぶエリアを目指す。

内部には「知」+「体験」をコンセプトとしてまなびの場、**本とともにある地域の共有地「ブックコモンズ」**を中心に配置し、出会い・体験を誘発、複合化するメリットを最大限に活かした場を創る。



内観イメージ



鳥瞰イメージ

運営について

まちづくり会社テシカガタウンラボと協働し、**本×地域×ヒト**で多様な**活動・イベント**を生み出す**新たな町民主体の組織**をつくり、施設を活用した多様なプログラムを実施予定。計画地となる広場は長年町民に親しまれてきた思いを繋ぎ、新施設でも**商店街に開けた広場**として整備し、お祭りやマルシェ、子ども向けイベント会場として賑わい中心市街地の拠点となる。

検討段階から町民が積極的に当事者意識を持ち、持続的に学びアイデアを実現化するべく、**施設のあり方や利用方法などの意見交換を行うワークショップ**や**町民主体のレクチャー企画**を実施中。



基本設計町民ワークショップ



レクチャー後の町民交流会

2022年~2024年	2025年~	2026年~
■基本・実施設計期間	■工事・開業準備期間	■指定管理業務
<ul style="list-style-type: none">空間づくりに対する考えの集約まちの課題や問題意識の共有仲間・チームづくり 【①共感の輪を広げる】	【②対話・試行する】 <ul style="list-style-type: none">アイデア出しプロジェクト化の検討社会実験	【③発展・定着させる】 <ul style="list-style-type: none">プロジェクトの自走新規プロジェクト化の検討まちづくり活動への波及【10年後】自立した運営主体のサポート

施設オープン

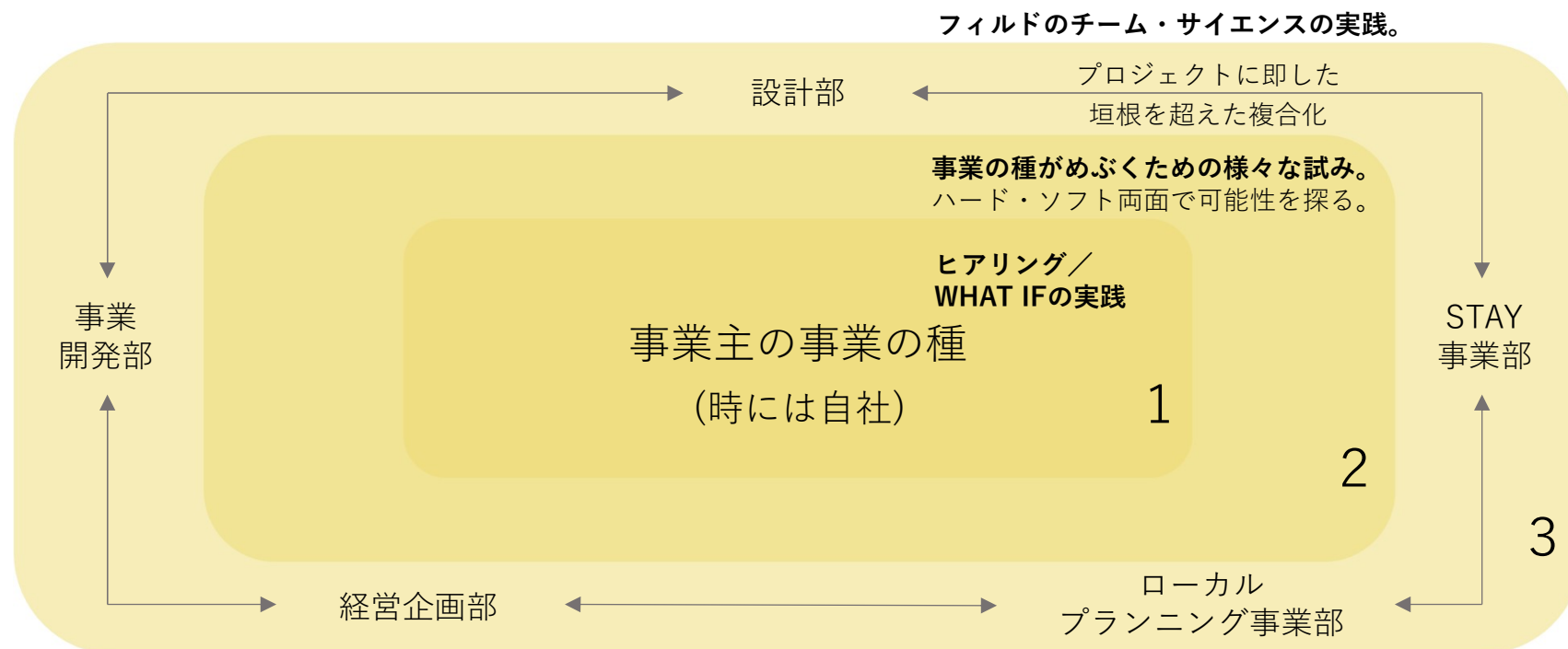
事業開発部

- Business Development-

不動産と建築を、もっと自由に。

ゼロから1をつくる。

事業の種が“めぶく”ためのワンストップデザイン。



1

ヒアリング/WHAT IFの実践。

ヒアリングを通じWHAT IFを実践し様々な角度で事業化を模索する。

2

事業の種がめぶくための様々な試み。ハード・ソフト両面で可能性を探る。

ハード/コンセプトメイク・プランニング・コストマネジメント・事業再生
ソフト/ブランディングプロデュース・マーケティングコンサル・運営再生

3

フィールドのチーム・サイエンスの実践。

組織の垣根を越えてプロジェクトに必要な事業部を
複合化させ事業化を支え、新しい可能性をもった芽を枝・葉に成長させる。



あらたしみなかみ — 自然に包まれる新しい滞在のかたち —

四季を通じて自然豊かで地形の起伏に富む群馬県みなかみ町。

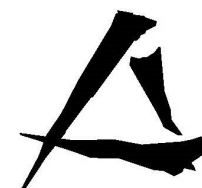
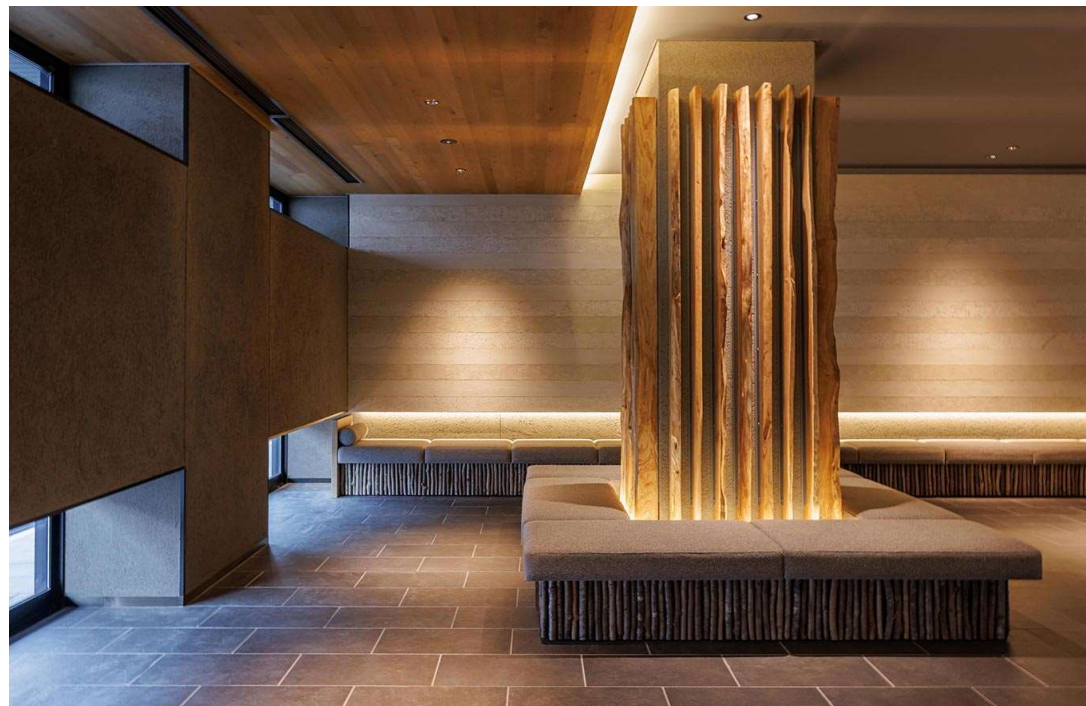
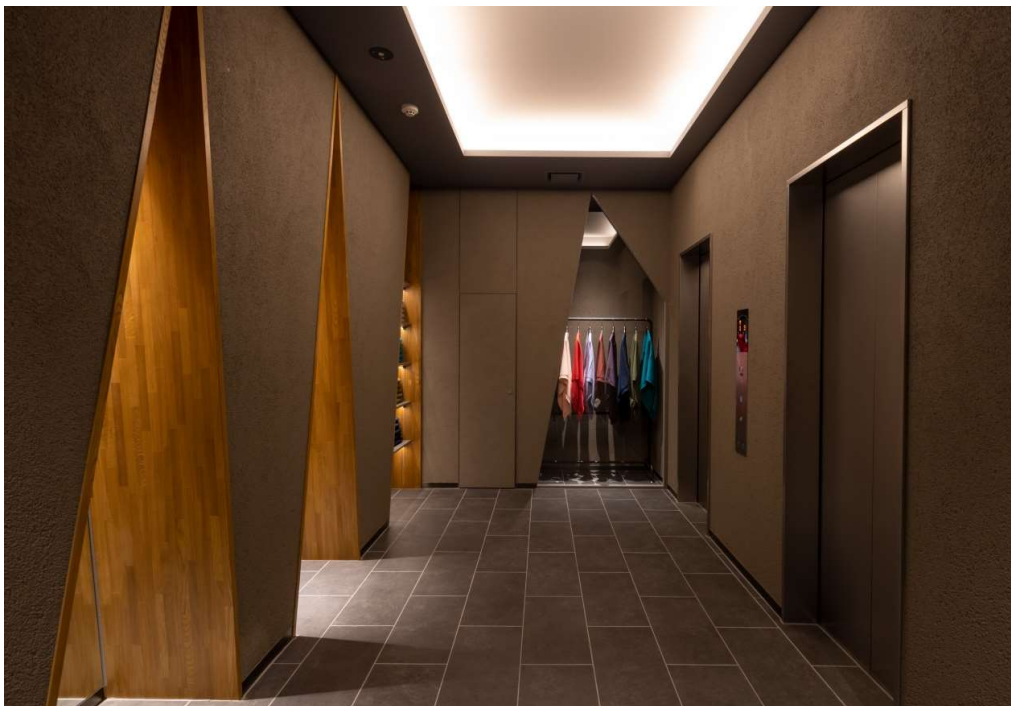
自然に包まれた環境で温泉につかり、ゆっくりとした時間を過ごし心と身体を休める滞在。

客室は42室全室利根川ビューの露天風呂付客室。

大浴場露天風呂やレストラン、テラスからも透明感のある利根川、豊かな自然を感じることができます。

“あらたし”とは新たな、体験(おもてなし)。

あなただけの明日の活力を生む新しい滞在・出会いをご提案いたします。



あらたし

MINAKAMI

“自然の様に完結しない居場所”
“それぞれが求めるやすらぎを感じる滞在”

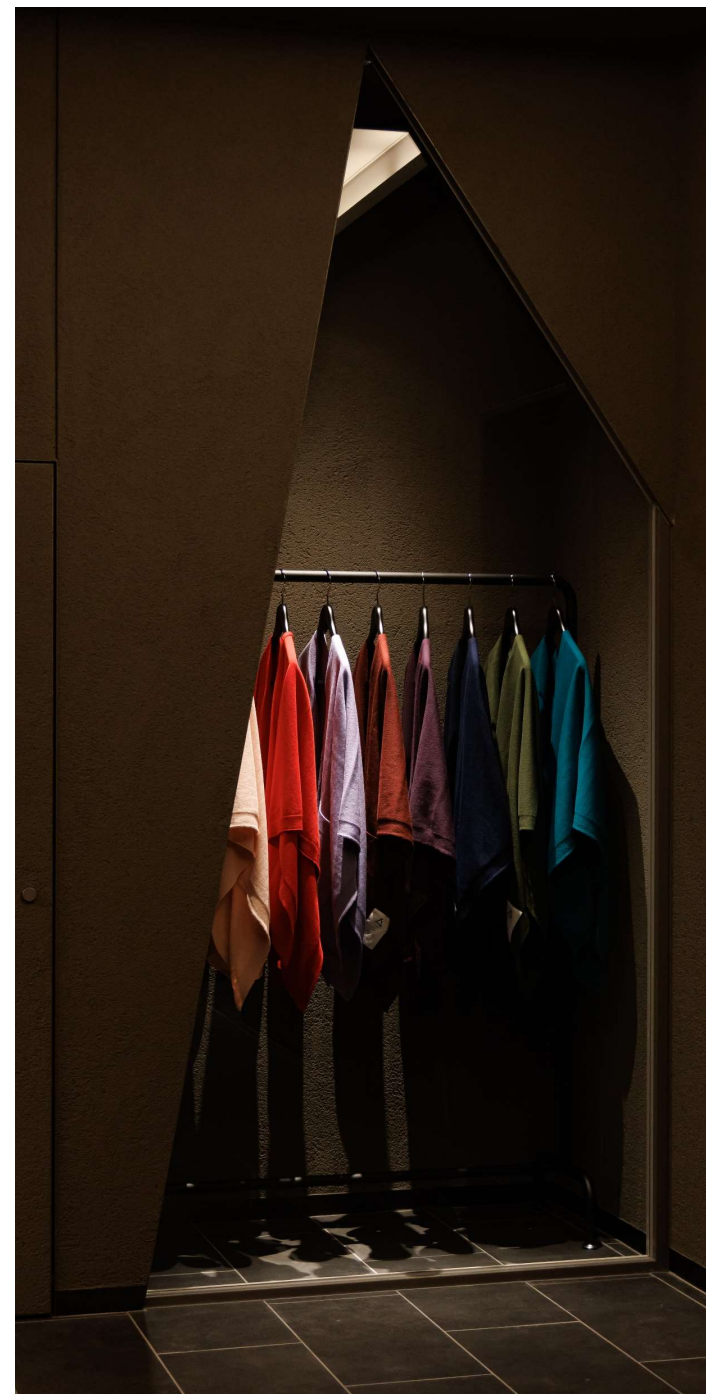


地産地消 旬を味わう。



「あたらしみなかみ」のレストランメニューはその時々旬を味わう地産地消を意識したお食事をご用意しています。

四季折々、地場の魅力的な食材をメニューに取り込みご夕食はコース仕立て、お子様プレートもご用意しご夕食をゆっくりお楽しみ頂けるお食事をご用意。ご朝食は身体にやさしい和食・朝から元気が出る洋食の献立をそれぞれご用意いたしました。みなかみの豊かな自然、透明度のある利根川を望みながらのお食事は格別です。



Collaboretion MINO×あらたし

「あらたしみなかみ」ではルームウェアや羽織をメーカーとコラボレーションし旅のくつろぎをコーディネートしました。羽織は新潟県五泉市で丁寧につくられた雪国の「蓑」から着想したMINOという商品とあらたしのダブルネーム。多彩なカラーでお好みをセレクトする。そんな旅の楽しみをデザインしました。

経営企画部

- Corporate Planning -

多様な事業を支える基壇となる。

□宿泊施設業務

- ・各施設売上管理／ホテルシステム(PMS)管理
- ・OTA売上、売掛管理
[ステイ札幌、大阪、稚内、あたらしみなかみ]
- ・入湯税、宿泊税管理
- ・OSEコーディネイト発注業務
- ・旅行割支援対応
- ・委託先報告業務
- ・宿泊業各種補助金コーディネイト・申請業務



各運営施設PMS管理



FFE・OSE発注業務・コーディネイト業務

□人事

- ・リクルート

□広報

- ・ホームページ管理
- ・社内報管理 PhilDo Journal
- ・社外報管理 PhilDo INFO

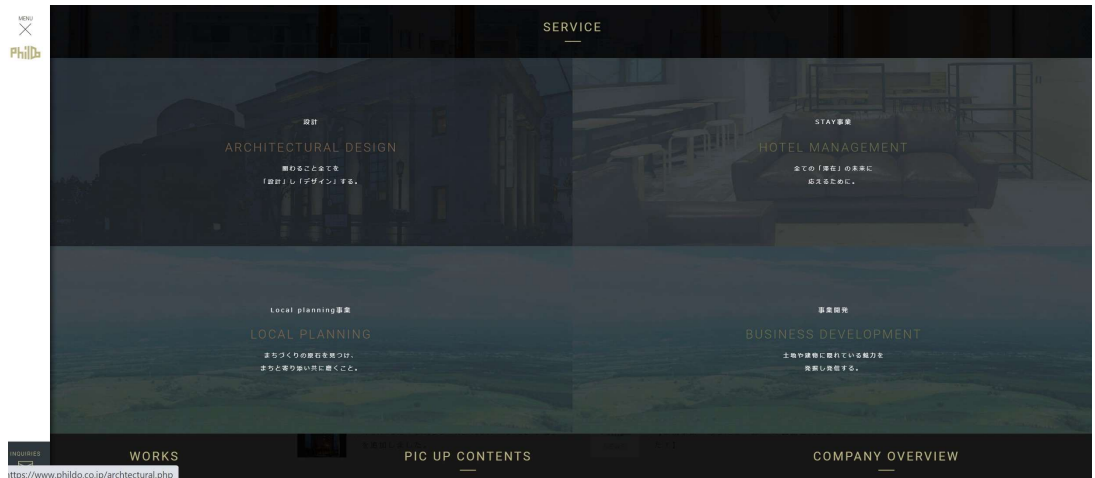
□社内経理、労務管理



PhilDo Journal



ローカル×リノベーション



ホームページ随時更新

PhilDo INFO